

西予市立西予市民病院

地域医療実習計画

実習内容	1日目 午前中：PCR検査 ※陽性の場合は実習中止 午後：市町紹介、病院紹介、院内案内 2日目 地域医療実習 3日目 地域医療実習 詳細な実習内容は別紙添付
実習可能時期	8月～9月（2泊3日、受入可能人数 1人） 宿泊施設：西予市民病院医師官舎（集合住宅：単身用個室）

（連絡先）

西予市立西予市民病院 TEL:0894-62-1121

（病院HP）

西予市立西予市民病院

<https://www.seiyo-mh.jp/>

別紙

地域医療実習内容

西予市立西予市民病院

1 目的

地域中核病院の現状とその役割についての認識を高めてもらう。

2 実習内容

- (ア) 外来：内科、外科、整形外科、泌尿器科外来診察の見学、参加（問診、診察等）。救急搬送患者への対応。（救急処置の見学、参加）
- (イ) 外来検査の見学（一部参加）：エコー、内視鏡ほか。
- (ウ) 透析治療の見学。ミニレクチャー。
- (エ) カンファレンスへの参加：新患カンファレンス（月曜夕）、病棟カンファレンス（金曜昼）
- (オ) 病棟総回診への参加（金曜朝）
- (カ) 検査部門の見学、参加。
- (キ) リハビリ部門の見学、参加。
- (ク) 在宅診療への参加、老人介護施設回診の見学。
- (ケ) 地域医療に関するディスカッション。
* 実習曜日により上記を組み合わせて実習していただきます。

3 当院の特徴など

- (ア) 西予市の二次救急を担当。
 - ① 病病連携による三次救急病院との適切な患者の受け渡し。（重症急性期患者の搬送、急性期を過ぎた患者の受け入れ）
 - ② 病診連携による開業医からの入院必要患者の受け入れ。退院後診療の依頼。
- (イ) 医療から介護、福祉施設への橋渡し。（地域連携室を中心として、一般病棟—療養病棟—在宅、施設へ）。
- (ウ) へき地診療所への代診派遣。
- (エ) 医師不足は深刻な状況にあり、少ない人員での過重労働が慢性化している。医師が充足することにより幅広い活動を展開できる。

4 地域医療実習の実施に当たっての注意事項

- (ア) 少ない人員での医療体制であるので、急患が発生した場合等、研修担当者が対応できない場合があります、内容の変更があります。
- (イ) 実習予定日の2週間前から体温記録等を実施していただき、実習初日に提出していただきます。
- (ウ) 実習初日の午前中に当院においてPCR検査を受けていただきます。検査の結果、陰性でありましたら午後から実習開始とさせていただきますが、陽性であった場合は、実習は中止とさせていただきます。